= 患者情報:B2    = 患者情報:B2	段	末梢Ver【 入院/外来	導入療法	]	) 15	法			
<b>下静性別</b> =患者情報:B6	=患者情報88	入院/外来							
疾患名 大腸癌			入力	日		年	月	日	
2週毎(最大12ク			開始	日		年	月	日	
<sub>クール</sub> 2週毎( <u>最大12クール<sup>※</sup></u> )				診療科外科					
※12クール以降、維持療法可能  ☑ 1st Line □ 2nd Line ☑ 3rd Line以降									
適応基準 □ 術前 □ 術後	医師	<mark>- 医師名                                   </mark>							
主意事項:止む無 <cvポート </cvポート 	埋め	込み術ができない	場合のみ道	応と	する。				
重 B型肝炎の再活性化(de novo B型肝炎)対策として、右記の検査が未実施の場合は、									
身長 cm d	重	kg 体表	表面積 0.0	00	m² <b>夕</b>	来化	療加算	Α	
告知の 有無 PS		UGT1A1遺伝子 多型の検査	□済	CV市 留置		済 予定	同意書 取得→	□済	
項目	0	適正使用 20~75歳	(S	重投 <sup>4</sup>	<del>-</del>		投与薪	2	
手齢	※71~75歳の場合は注意※ PSの適正使用項目を確認			<u>△ それ以外</u>					
COG Perfomance Status (PS)		0 — 1 <del> 71~75世の場合は0のみ</del>		_		×	2以上		
骨 好中球数 1Cycle目 2Cycle目以降		2,000以上	Δ 1.500 <sub>E</sub>	△ 1,500以上~2,000未満			× 2,000未満 × 1.500未満		
機 血小板数 1Cycle目		10万以上					× 10万未満		
(/mm°)   2Cycle目以降			△ 7.5万以 △ 1.2超~			×	× 7.5万未満 × 1.8超		
とリルピン値(mg/dL)/寅担 黄疸を認めない			黄疸を認めない			× 黄疸を認める			
「京角(水様便を含む)       ()       認めない         1       1       ()       この時間         2       1       ()       この時間         3       1       ()       この時間         3       1       ()       ()       ()         4       1       ()<							× 認める × なし		
IGT1A1遺伝子多型; モ(UGT1A1*6/*6、UGT1A1*28/*28) スはダブルヘテロ(UGT1A1*6/*28)	0	もたない	Δ もつ		膵癌:F		 RINOXを	参照	
7ロキシ点滴静注ハッグ (0.75mg/50ml/袋) ボトル② (7.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) ボトル② (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/袋) 1 (1.75mg/50ml/公) 1 (1.75mg/50	mg V 袋 mg mL mg mL mg mL mg mL	ポトル① ボトル② ボトル② ボトル② ボトル② ボトル② ボトル③ 60 分 ボトル④ 120 分 ボトル⑥ 40mL/hr ボトル⑦ ボトル® 40mL/hr	ペパジス CPT-1 オキサリフ フルオロウ ボトル⑤ 120 分	Day ですが 1 「ラチンル		ズマップ パマップラチン ナート ウラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カラシル(デ カール・カラシル(デ カール・カラシル(デ カール・カラシル(デ カール・カラシル(デ カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・カール・	200m 持続) 2×4本 ※記 2Kur目 15 ・・・・・ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	g/m² g/m² g/m² it-3200mg/m²	